

## 令和7年度春期 ITストラテジスト試験合格発表 分析コメント

(株) アイテック IT人材教育研究部 2025,7,3

4月20日(日)に行われた令和7年度春期の情報処理技術者試験について、応用情報技術者ほか高度系5試験の合格発表がありました。IPAから発表された得点分布など統計データの分析結果をもとにして、ITストラテジスト試験の分析コメントをお知らせします。

前回のITストラテジスト試験から、従来午後試験の出題範囲に含まれていた組込み・IoTシステム関連の内容がエンベデッドシステムスペシャリスト試験に移行し、午後Ⅰと午後Ⅱ試験の出題数がともに1問減って、それぞれ3問と2問になりました。

### ■ITストラテジスト試験試験(ST)

[令和7年度春期 ITストラテジスト試験 統計情報]

応募者	7,889 人
受験者	5,586 人
合格者	836 人
合格率	15.0 %

令和7年度春期のITストラテジスト試験の合格率は15.0%で前回の15.8%から少し低くなりましたが、令和になってからは平均的な合格率といえます。

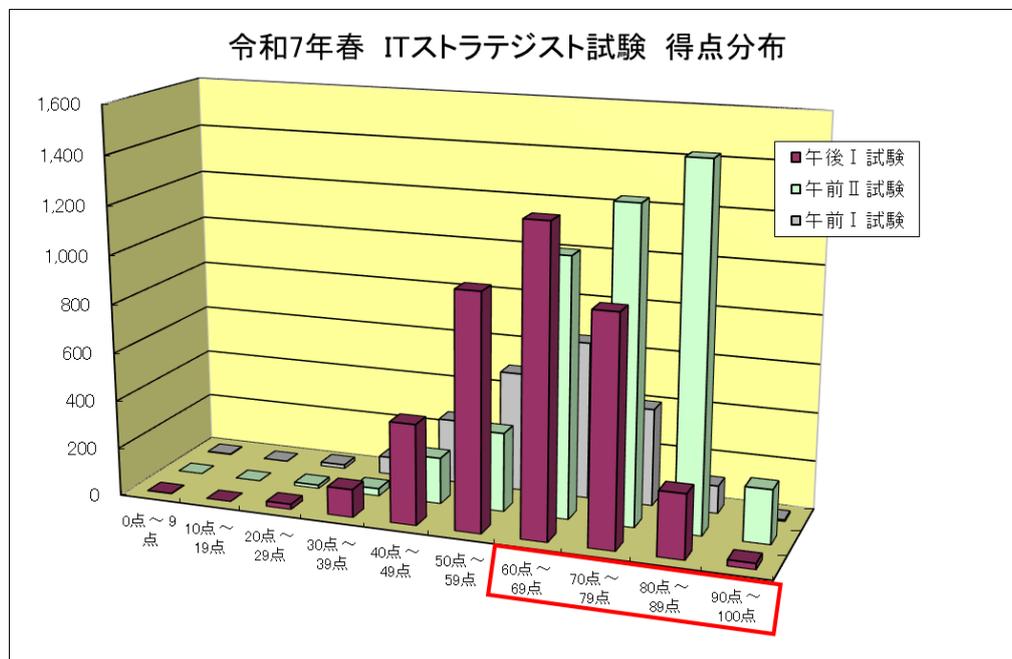
次に発表されたスコア分布の分析とグラフを示します。

[令和7年度春期 ITストラテジスト試験 スコア分布]

得点	午前Ⅰ試験	午前Ⅱ試験	午後Ⅰ試験	午後Ⅱ試験	合格者
0点～9点	3	0	2	D 204	
10点～19点	1	0	0		
20点～29点	16	14	22	C 473	
30点～39点	73	31	116		
40点～49点	266	192	414	B 953	
50点～59点	495	326	965		

60点～69点	651	1,065	1,253	836	
70点～79点	403	1,287	933		
80点～89点	115	1,471	263		
90点～100点	7	222	25		
計	2,030	4,608	3,993	2,466	836
対前試験比率		227.0%	86.7%	61.8%	33.9%
午前Ⅰ免除者(概数)	3,556	63.7%			

合格者数	836	採点者数の割合	合格者数との差
午前Ⅰ60点以上合計	1,176	57.9%	340
午前Ⅱ60点以上合計	4,045	87.8%	3,209
午後Ⅰ60点以上合計	2,474	62.0%	1,638
午後Ⅱ-A評価	836	33.9%	0



午前Ⅰ試験免除の人も増えてきましたが、得点分布を分析してみると、今回 IT ストラテジスト午前Ⅰ試験免除者は概算で 3,556 人 (63.7%) で、約 6 割の人が午前Ⅱからの受験となりました。

午前Ⅰ試験で基準点 (60 点) 以上の人は 1,176 人 (受験者の 57.9%) で、前回の 64.3% から減っています。出題された問題が少し難しい内容を含むものが多かったことによるものと考えられます。

午前Ⅱ試験で基準点以上の人は 4,045 人 (受験者の 87.8%) で、前回の 88.0% とほぼ同じでした。

難しい問題が少なく解きやすかったことが理由と思われる。

午後Ⅰ試験で基準点（60点）以上の人は採点者の62.0%で、前回試験の63.2%とほぼ同じ結果といえます。

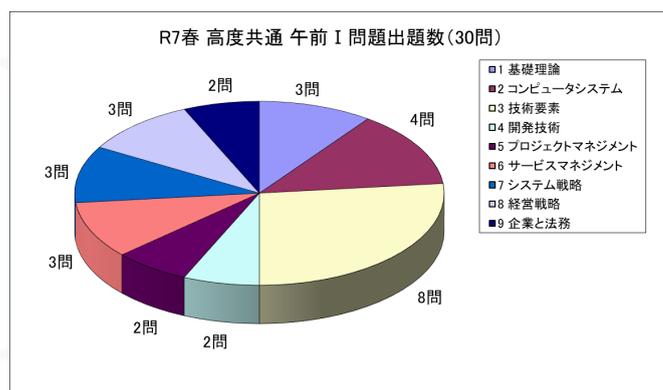
午後Ⅱの論述式試験で合格点（A評価）を取ることができた人は採点対象者の33.9%で、前回試験35.2%とほぼ同じ結果といえます。

## ■令和7年度春期 ITストラテジスト試験 出題内容について

〔午前Ⅰ試験（高度試験の共通知識問題）〕 30問出題／30問解答，50分

高度試験で共通して出される午前Ⅰ試験の30問は、従来どおり、すべて応用情報技術者試験（AP）の午前試験80問の中から選ばれていて、テクノロジー系17問（57%）マネジメント系5問（17%）ストラテジ系8問（26%）という出題比率です。

午前Ⅰ試験には免除制度がありますが、高度試験を受ける人の約4割が午前Ⅰ試験から受験しています。今回の午前Ⅰ試験で60点以上の得点で突破できた人は高度試験全体で44.6%いましたが、これまでは



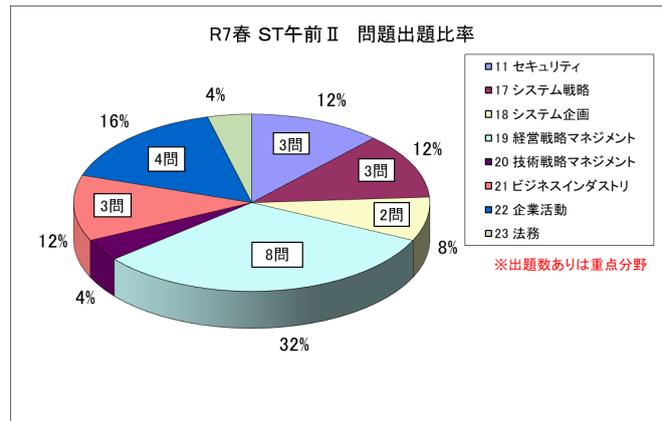
5～6割の突破率なので、今回の試験が難しかったことを示しています。出題範囲が広いため問題を難しく感じる人がかなり多く、最初の午前Ⅰ試験でつまづかないように、早めに試験対策の学習を始め、確実に知識をつけていく必要があります。

- ・今回の午前Ⅰ試験は、6割が過去問題でしたが、文章問題が減って、難しい問題も含む考察問題が増え、前回より解きづらく難しい試験だったといえます。
- ・重点分野のセキュリティの出題数は前回と同じ4問で、最も多い出題数です。
- ・新傾向問題は8問で前回の3問から大きく増え、このことも試験が難しかった理由といえます。

〔午前Ⅱ試験（専門知識問題）〕 25 問出題／25 問解答， 40 分

IT ストラテジストの午前Ⅱ試験の重点出題分野は，システム戦略，システム企画，経営戦略マネジメント，ビジネスインダストリ，企業活動，セキュリティの 6 分野もありますが，今回の試験では従来の傾向と同じで，経営戦略マネジメントが 8 問と最も多く，次が企業活動の各 4 問です。

新傾向問題としては 7 問で，前回の 9 問から少し減っています。IT ストラテジスト試験では，IT 業界で話題になっている事項については，日頃から早く理解しておく必要があります。



過去問題は全体の約 6 割ありますが，IT ストラテジスト試験の過去問題は 8 問あり，令和 4 年の問題が 4 問で最多，令和 5 年が 2 問，その他の年度 2 問でした。直近 4 回分ぐらいの過去の試験問題は重点的に理解しておきましょう。

〔午後Ⅰ試験（記述式）〕 3 問出題／2 問解答， 90 分

前回の試験から組込み／IoT システムの事例問題がなくなり，3 問出題に変わりました。出題された内容は，3 問とも DX に関連した事例で，新しい内容を含んでいます。説明が分散して記述されていることが多く，解答の記述方法で迷う設問がいくつかありました。解答の記述で求められる字数は前回試験よりも減っています。

- ・ 問 1 IT を活用した新たなビジネス領域の開拓（スタートアップ企業） 普通
- ・ 問 2 IT を活用した子育て支援の強化（地方都市） 普通
- ・ 問 3 IT を活用した新規サービス立上げ（ドラッグストアチェーン） 普通

〔午後Ⅱ試験（論述式）〕 2 問出題／1 問解答， 120 分

今回の試験から組み込み/IoT システムの事例問題がなくなり、2 問出題に変わりました。今回の午後 II 問題では設問アで記述する最低文字数（400 字以上）の指定が加わりました。2 問とも IT ストラテジストとしての立案力・分析力を問う実務的なテーマですが、問題の中で求められる記述内容が少し細かく指定されていました。

- ・ 問 1 基幹システムの刷新方針の策定について
- ・ 問 2 DX の企画策定について



